



REINANZAKA SCOUT CLUB



2024年
5月1日号

発行：霊南坂スカウトクラブ／日本基督教団霊南坂教会内
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-3
<http://reinanzaka-sc-trp4tokyo.jp>

No. 6 1

「三人のリーダー」

金森勝芳



<スカウト歴>

1956年
東京第4隊少年隊入隊
その後シニア隊・
ローパー隊経験
1960年
少年隊付・副長・
菊スカウト
1943年生 80歳

東京第4隊の組織は、
霊南坂教会を母体とし活動場として教会の庭と部屋
を提供して頂き毎週土曜日の午後集会を開いていま
した。中でも特に3人のリーダーにお世話になった
ことは今も感謝し誇りに思っています。

●今田富士雄隊長は、入隊から縄結び・手旗信
号・テントの張り方・キャンプの仕方等スカウト活
動の技術面を丁寧にしかも厳しく指導いただき大変
有難い経験でした。

よく食べに連れて行って頂き僕たちの話を聞いて
くれ、備品などを買うのにお金がない時は、勤めて
いた今田さんの会社で、スカウト数人と共にアルバ
イトのお世話をして頂き助かりました。

●飯田貞雄隊長は、リーダーとして何を考え何す
るのか、預かる子ども達の安全は如何にあるべきか
を教えてくださいました。新宿の自宅に柳健一君と招か
れて美味しい食事を頂きながら、自分達の事を理解
しリーダーとして責任持つように分かり易く、教育
者として話しをして頂きました。

歌の好きな飯田さんはウクレレでスカウトソング
を歌い、同じ目線で接して頂き楽しかったことを覚
えています。残念ながら長くは一緒に出来なかった
のは、ご自身が癌になったのです。これから活躍と
言う時なのに、あの親しみある顔、笑みは忘れる事
が出来ません。

●杉原正カブ隊長は、現役では直接教わりません
でしたが、他の団との交流の沖縄キャンプで一緒に
なり人との交流の在り方と4団の誇りを学ばせて頂
きました。

沖縄は当時まだ日本への返還がなされていなかっ
たので、パスポートが必要でした。

大阪の淀川善隣館のスカウトと東京の立教高校
スカウトと共に大阪港から船で沖縄の那覇港まで

3日かかり船酔いしながらなんとか無事につしまし
た。

沖縄キャンプでは、行きに船が奄美大島の名瀬港に入
った時、ちょうど真向かいに自衛艦が停泊していたの
で、4隊の関口敦夫君がマストに立ち自衛艦に向かっ
て手旗信号を送ったところ、直ぐに応答があり交信す
ることが出来ました。自衛隊の手旗信号はとても早く
て私には一部判らなかったのですが、リーダーをはじ
め参加スカウトで何とか理解することが出来ました。
我々の日頃の訓練がこの時に役立ちました。

沖縄ではホワイトビーチの米軍基地内にテントを張
り、綺麗な海岸で米軍の人と他の団のスカウトと交わ
り楽しく過ごさせて頂いたこと事は今でも思い出しま
す。

高齢になってから、杉原さんを囲む会『えびす会』
と称してデンマザーの方々とスカウトの有志で集まり
スカウトの現状と都連や日連の動きや近況等を話して
おります。

今田さん、飯田さんを天に送り、杉原さんは、4団
の将来の事を大変心配し、参加のみなさんに少しでも
支援して頂き何とか活動出来るようにと大活躍してい
ます。

えびす会の幹事役である日下部英一君が今、入院し
ているので元気になり次第再開の予定です。スカウト
の「備えよ常に」の言葉を大切に、残された人生を
楽しんでいます。

The business of the scoutmaster — and a very
interesting one it is — is to draw out each boy to
find out what is in him, and then catch hold of
the good and develop it to the exclusion of the
bad.



ベーデン・パウエル卿の言葉

指導者の仕事—実におもしろい仕事である
がこれは少年一人ひとりの中にあるものを見
出し、その良い所を捉えて悪い所が無くなる
まで伸ばしてやる事である。

ボーイスカウト・ガールスカウトの活動

ボーイスカウト活動報告

1月13日(土) 新年最初の活動は「もちつき」でした。1団スカウトだけでなく、体験者とBS隊と合同活動をしている港第16団のスカウトも集まり楽しい餅つきとなりました。



お汁粉ときなこのお餅が美味しかった。のりもおいしい。つくのも楽しかったけど、みんなと食べるのが楽しかった。

(BVS隊 逸見 はるき)

きなことのりのお餅が美味しかった。つくのは楽しかった。1番大きいのでつけたのが、嬉しかった。

(BVS隊 千賀 庸太郎)



お餅つきの日はとても寒かったです。けれど、餅つきをして、体を動かしていると次第に暖かくなってきました。

それで、お餅を食べるともっと暖かくなりました。おしろこやお雑煮も作ってくださっていたからです。

色々な人が準備してくださったことに気づきました。来年の餅つきはボーイとして参加します。もっと力強く、数を多くつき、人のために自分ができることを考えながら、参加したいと思います。

(CS隊 西山 集)



ぼくはボーイスカウトのもちつき大会をとっても楽しみにしていました。ぼくは今回初めてきねを持ちました。きねは予想以上に重かったです。重かったのですが、ちゃんともちをつくことは出来ました。

おもちの中で一番おいしかったのはきな粉もちです。ぼくの中では、二位はのりもち、三位はお雑煮でした。きな粉もちは大好きなので、10コ位食べてしまいました。のりもちは5コくらい、お雑煮は二杯位食べたと思います。食べ終わった後はとてもお腹がいっぱいになりましたが、どれもおいしく大変満足でした。ごちそうさまでした。

(CS隊 近見 知眞)

ボーイスカウト隊 合同春キャンプ

2024年3月22日(金)夜～25日(月)まで伊豆大島へ港第16団ボーイスカウト隊とキャンプをしてきました。

20時に竹芝で集合をして大型船の夜行便で伊豆大島へ。夜に集合をして船に乗り、島でキャンプとなればワクワクドキドキするような気持ちになります。

伊豆大島では、旧ボーイスカウト大島第1団のキャンプ場を利用しました。朝6時に伊豆大島へ到着して、その足でキャンプ場へ。設営が完了したと思いきや、午後から大雨でテントが浸水する班も……。そこから最終日まで、ほぼ雨のキャンプでしたが、2日目は小雨でしたが、サイクリングして満足そうなキャンプとなりました。



ガールスカウト活動報告

レンジャー部門(2023 年度末 高 3) 小崎美和子

リーダー 浦江 香菜子

私は幼稚園の年長の時からガールスカウトに入り、23 年度はスカウトとして最後の 1 年間でした。大学受験もありましたが、休団せず集会に出来る限り参加し、また運良く早く受験が終わったため後期の集会にもしっかり参加できました。昨年度レンジャー部門は実働 8 人いて、定期試験前でなければほとんどのメンバーが参加していました。途中から加わった仲間もありますが、ほとんどがブラウニー部門からの仲間です。今はみんな気の置けない友達です。昨年 12 月には初めてレンジャーのメンバーで(全員ではありませんでしたが)、集会後に電車を乗り継ぎ、月島へもんじゃ焼きを食べに行きました。初めてのお出かけ、初めてのもんじゃでとてもワクワクして当日を迎えました。興奮して何を話したかはあまり覚えていませんが、食べたもんじゃ焼きの味は覚えています。聞くところによると一つ下の代はよくみんなで出かけるそうです。私には一番多い時には 3 人同級生がいましたが、留学していたり辞めてしまったりして実働は一人です。そのため集会以外でも遊ぶくらい仲が良い一つ下の代は少し羨ましいですが、私にも素敵な仲間がたくさんいます。みんな年下だけれども、年下と感じないくらいずっと昔からの友達です。これからも仲良くしていきたいと思っています。

昨年度の集会で印象に残っているのは春キャンプで行った浜松です。そのキャンプでは 2 日目に愛知の団と交流で一緒にバーベキューをしたり、その後クラブをしたりしました。交流も印象に残っていますが、特に食事の支度の際にお互いが状況を見て仕事を探し、驚くほどスムーズに予定通りにそして美味しいご飯を作ることができました。舎営でキッチンが教会とほぼ同じだったというのも上手くいった理由かもしれませんが、自分たちの成長を感じられて嬉しかったです。ガールスカウトの友達は学校の友達とはまた違います。一緒に寝泊まりしたり料理をしたり協力が欠かせません。だからこそ絆が深まるのかなと思います。中学や高校入学のタイミングで退団してしまうスカウトが多くいます。しかし私は続けてきて本当に良かったと思っています。年少部門の子たちにもぜひ、長く続けて欲しいなと思います。

今年度は、野営キャンプや教会バザーなど、コロナ前の集会風景がどんどん戻ってきていることを感じる 1 年間でした。他の団との交流機会もあり、ガールスカウトならではの体験をスカウトが楽しんでもらっている姿を見られることはとても嬉しく、無事 1 年間の集会を終えることができ、関わっていただいた全ての方に感謝いたします。私個人としては、初めてジュニア部門の正リーダーを担当いたしました。平日は不動産会社で営業職をしており、日々の仕事に追われて、余裕を持った集会準備や保護者の皆様への連絡ができず、ご迷惑をおかけしたことも多々ありました。それでも、1 年間集会を行うことができたのは、支えてくれたリーダーの皆様、保護者の皆様、そして集会を楽しみに来てくれるスカウトのおかげでした。仕事をしながらでも、ガールスカウト活動の経験は生きています。順序良く作業を進める段取りを考えたり、年齢やバックグラウンドの異なる人たちと協力して作業したり、キャンプや他団・世界のスカウトとの交流したり、ガールスカウトならではの体験を、これからもたくさんのスカウトに経験してもらいたいです。私はブラウニーから今日までスカウト活動が続けていますが、家族とも学校とも違うガールスカウトの特別な繋がりは唯一無二であり、ここまで続けてこれて本当によかったと思っています。学校に習い事に忙しいスカウトも多いですが、ガールスカウトが安心できるもう一つの居場所になれるよう、今後も集会を企画してまいります。



(豊洲の千客万来)



(浜松城)



寄稿者の希望により

： 米国在住経験のあるGSOBの寄稿は、WEB情報の保護に関する環境を考慮して本H. Pへの掲載を削除させていただきます。

スカウトクラブ H. P担当

楽しかったあの頃 岸田順子（旧姓：池田）



＜スカウト歴＞
1960 年ガールスカウト
東京第 4 団入団
1963 年卒業リーダーは
塚田洋子さん
中村秀美さん
矢澤宏子さん

どうしてあんなにガールスカウトに入りたいかったのかしら？恵泉女学園中学 2 年の時、姉の友人 花崎暉子さんをお願いして霊南坂 4 団のガールスカウトに入れていただきました。

小田急線の狛江駅から下北沢駅で井の頭線に乗り換え、渋谷で都電に乗って高樹町、材木町、六本木、ずいぶん木に関係する所を通るんだなあと思いながら、霊南坂教会にたどり着きました。

そこで目にした訓練の一つ一つは、なんて楽しかったことでしょう！！空の星、雲の観かた、一瞬で何人がそこにいるのか？時計を見ずに何秒経ったかを感じとる！五感で周囲を判断する力をつけること等、学校では得られないゲーム感覚満載の内容でした。何も持たなくても生き抜いて、そこにある物を工夫して活かしていく実践力を身につけさせていただいた気がします。

“備えよ常に”の言葉は大人になってからいつも頭に浮かんできました。楽しく誇らしかったのは救急法を学んで、日赤本社までテストを受けに行き（4 団で行われた試験日が定期試験と重なって受けられなかったため）中学生は私達たった二人だけでしたが、4 団のリーダーたちの教え方が的確でしたから、並みいる大人達よりも一番目と二番目に名前を呼ばれて、早々に帰ってきたことでした。

思いで深いのは夏の戸隠のキャンプ、雨で隣の牧場の牛が暴れ乱入したから注意しなさい！と言われてギョッとしたり、カナダの GS を同じテントで面倒を見てねといわれて、あちらはフランス語、こちらは日本語で四苦八苦した事！！面白かったことばかりでした。

音大受験を控えて高 2 で GS を卒業しました。あの頃、一夏キャンプを終えて帰るたびに、「たくましくなったわね」と感心していた母を懐かしく思い出します。

40 年前から約 10 年ほど父に続き母を介護しました。アルツハイマー中期と認定された母を健やかにするために、アロマセラピーと整体を学び、言葉も失くし、宇宙人ようになった母を 6 カ月単位で少しずつ元に戻すことに奮闘し、家族みんなで力を合わせて取り組んだ甲斐があって、穏やかでユーモア溢れる時を過ごすことが出来ました。愛情が思いがけず深いところから湧き上がってくることに支えられて、健やかに人間らしい優しい母に戻り、風邪を

ひいてスッと天に召されました。この経験からアロマの店を開き、東洋芳香術の整体師として、また認知症の家族を介護中の方に役立てる知識と整体技術をお教えする仕事を 20 年程しておりました。

歌手として音楽活動もする傍らでしたので、疲れから 12 年前に中咽喉ガン・ステージⅣとなり、余命宣告まで受けてしまいました。手術も無理と判断されましたが、抗ガン剤と免疫療法を併用して治療した結果、次々とガンが消え、手術も受けられ、10 年経過した頃から大変元気になりました。

それまでの生き方をやめざるを得なくなり、静かに生命を見つめて生きる、その時をいただけたことは何と幸いな事だったでしょう。一生懸命ガンバラなくてはと思いこんで自分をムチ打つ方向に行っていたことに気づかされました。「一日の苦労は一日にて足り」働いたら休息することを病によって教えられました。神様からいただいた命を愛しみつつ、歌うことが楽しく、やっとなに響かせられるようになりましたので、歌いつつ、生きていこうと思っています。

全地よ、主にむかって喜ばしき声をあげよ、
喜びをいだきて主につかえよ、
うたいつつそのみまえにきたれ。
知れ、主こそ神にますなれ
我らを造れる者は主にましませば、
我らはそのものなり。
われらはその民、その牧の羊なり。
感謝しつつ御門に入り、
ほめたたえつつその大庭にいれ
感謝して御名をほめたたえよ。
主は恵みふかく、その憐みかぎりなく、
その真実よろず世におよぶべければなり。

詩編：100

現在、日本福音基督教団保恵キリスト教会、成城キリスト教会の讃美と奏楽をご奉仕しております。
日本アロアーチスト協会会員、日本演奏連盟会員



スカウトとSDGs活動

GSシニアと意見交換

1. 背景

2021年春のSC定例会で、コロナ禍ではあるがスカウト支援を何か出来ないだろうかの議論があり過去スカウトソング・救急法の指導、茶会等を実施した事が紹介されました。そこで、勘案の結果、本団はガールスカウト日本連盟設定のSDGsバッジを取得している。学校で教えられている又GS運営方針が従来プログラムに新プログラムを取り入れたいとの事で、SDGsに関する意見交換会を実施する事になりました。議題はGS「ジェンダー平等」、SC「市民に依る脱炭素社会の実現」となりました。尚、BSは日程が合わず不参加でした。



2. SDGsとは

2015年に国連総会で採択された持続可能な開発のための17の国際目標です。

3. 2021/11/13 実施した内容

1) GS「NO5:ジェンダー平等」の説明

ひとりひとりの人間が、性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあひあらゆる物事を一緒に決めることができることを意味しています。NO5のゴールとして女性/子供に対する以下6項目の行動目標が示されました。①差別の撤廃②暴力排除③性の尊重④家事労働価値の認識と尊重⑤社会的リーダーの育成⑥性・出産に関する健康と権利の尊重

2) SC「NO7/13:市民に依る脱炭素社会の実現」

CO2増大に依る気温上昇、それに依る様々な影響を共通認識し、今後、我々年寄りより遙かに長くこの問題にさらされる

若い方に、本問題への工学からの具体的な対応策(1, 省エネの効果2, 再エネの現状と問題点3, エネルギー転換に掛かる費用/時間/必要人材等)とジェンダー目標⑤の本分野のリーダーに成る為に理系を志願して頂きたい旨を説明しました。説明後のアンケートではほぼ理解出来た様です。SCの支援領域があると思いました。

1. 郵便代値上げに伴う連絡法の変更について

会報年2回、総会資料・結果、他をメールorLINEにしたいと思えます。ご希望の方は以下にご連絡下さい。ご理解とご協力お願い致します。尚下記1, 2)は広報渡辺宛です。

1) メール

green_logo@mtj.biglobe.ne.jp

2) LINE:登録が必要です

下記にLINE希望のショートメールをお願い致します。

090-8442-9163

3) ご連絡無い場合:現行郵送

2. SC/HP/URL変更

急告

スカウトクラブホームページの費用削減の為、サーバメカを4月1日から変更しております。それに伴い、URLも下記に変更されております。新URLは以下です。

<http://reinanzaka-sc-trp4tokyo.jp>

(霊南坂-SC)+(東京4団)+(日本)

スマホ、タブレット等から登録する場合は以下のQRコードから接続下さい。



【召天者】

- ・安積発也兄
- ・岡田茂兄
- ・安川清一兄

【スカウト催事予定】

- ・バザー:10月/未予定
- ・会報62号:12月/初予定
- ・スカウトクリスマス礼拝:12月/中予定

会費の納入をお忘れではないですか?

スカウトクラブは現団への支援、会報印刷、通信費など、皆様の会費とバザーの収益金、賛助金で運営しています。毎年の納入をお願いいたします。

年会費 3000円/年

家族会員 2000円/年

入会金 1000円/入会時のみ

振込先「ゆうちょ銀行」

00170-4-765234

他行からの振込みの場合は下記宛てにお願い致します。

銀行名:ゆうちょ銀行

店名(店番):ゼロイチキョウ(019)

預金種目:当座

口座番号:0765234

口座名称:霊南坂スカウトクラブ

【霊南坂スカウトクラブ役員】

会長	西郷崇子
副会長	田中新二
会計	臼井純一
総務	高玉 大
書記	檜垣君子
	杉田憲彦
通信	西谷芳美
	小田島典子
会報・団	矢澤宏子
会報	渡辺 博
H.P	臼井純一
教会・団	内藤正樹
	ボーイスカウト団委員長
	古谷久代
	ガールスカウト団委員長
監査	五十野和男

【編集後記】

お餅つきは楽しそうですね! きねの重さを実感するのはこのデジタル社会ではとても大切だと思います。もんじゃ焼きもおいしいそう。今度食べに行きたいですね。孫にBS/GSの楽しい活動を紹介したいと思います。